

キッズみんなの日記



五月に入り、気温も徐々に高くなって参りました。過ごしやすい春の陽気は短く、あっという間に夏の陽気に移り変わってしまいました。もう少し、麗かな春の陽気を楽しみたいものです。

さて、五月と言えばゴールデンウィークですね。皆様はこのように過ごされましたか？ちなみに私は基本的には自宅でゆっくりしました。しかし、きつとキッズ生達は私のような過ごし方はせず、元気いっぱいこの連休を楽しんだことでしょう。楽しい思い出いっぱい日記は来月号で紹介いたしますので、それまで今しばらくお待ち下さいませ。

今月号の『キッズみんなの日記』ですが、新学年になって変わったことや感じたことなどの新学期ならではの内容や日常の「コマ」を上手に切り取った内容、そして、休日に家族と過ごした内容など、バラエティーに富んだ作品となっております。是非楽しんでご覧になって下さいませ。

優秀作品紹介

★日常の「コマ」を生き生きと★

二年生になりました

二年生は、いろいろな事をするからたのしみです。九九やさんすうやこくごをレベルアップするのでむずかしくなります。ちようせんする二年生になりたいです。



「ばんがんばりたい」ことは、九九です。九九は、おぼえたりするのでがんばりたいとおもいます。

(小二 MKさん)

新しいことに挑戦する意欲や意志を強く感じることが出来る作品ですね！頑張って「九九」の暗記が出来るようになって下さいね！応援しています！

手作りケーキ

今日手作りケーキを作りました。成功しました。道具は、まえに買ってありました。おかあさんとほくで作りました。おいしかったです。妹のたんじようびだから作りしました。よろこんでもらえて、うれしかったです。

(小二 Sくん)

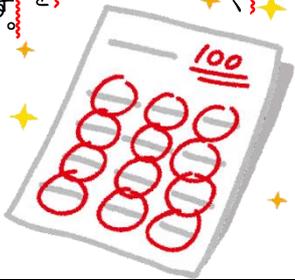


日記を書く上で大切な「誰と」「や」「なぜ」などの部分をしっかりと書くことが出来ていますね！妹さんも一生懸命作ったケーキを喜んでくれて良かったですね！

学校

二年生になって

かん字がむずかしくなりました。おいつかなくてたいへんでした。でもたくさんれんしゆうして字をていねんにしたいです。さんすうもたくさんべんきようして百点



をとりたいたです。

(小二 SHさん)

「でも」の使い方が上手ですよ！字を丁寧に書くために頑張ろうという気持ちがしっかりと伝わってきます！二年生になって大変だろうけど、頑張ってくださいね！

★自分の思いを伝える★

室内プール

今日市川クリーンセンターに家ごとで行きました。クリンセンターは、みんなが出したごみをもやす時に出るねつを利用してプールをあたためていて、すこいなと思いました。

プールに入って

パパと二十五メートルおよいでしようそうしました。ぼくは、まだ子どもだから、ハンデしてもらっておよいでかってうれしかったです。家から近いからまたこんどきて、こんどはもつといっぱいおよきたいです。

(小三 UYくん)



何をしたかというだけでなく、自分の気持ちをしっかりと表現することが出来ていますね！このように、自分の思いを書くことにより、文章は広がっていきますよ！とても良いですね！

お花見

八柱れい園の

さくら通りに、自転車でさくらを見に行きました。自転車でさくら通りをこいでいると自転車の前のかごの中にさくらが入りました。風がふいてさくら



がひらひらおちて、

「さくらがひらひらおちてきてきれいだな。」と思いました。

来年もさくらがさくのが楽しみです。

(小三 YSくん)

桜が舞い散っている風景が目につかぶ日記です！「ひらひら」という擬態語も桜の花が舞い散る様子をわかりやすく表現しています！情豊かな日記ですね！

お母さんの発表会

昨日、お母さんのフラの発表会を見に行きました。お母さんは、発表のリハーサルがあるので、わたし達より早く家を出ました。

その後、

お父さんと妹ど、バスに乗って家を出ました。

お母さんの

発表会までの時間はまだあったので、その間歩いて本屋に行って、その後、デニーズでご飯を食べました。そして、デニーズでご飯を食べた後、お母さんのフラ発表会を見に行きました。

会場は、人がたくさんいて、わたしは、人が多すぎて前の方に行けませんでしたが、会場ではお母さんのグループ以外のグループもいて、その中にはわたしぐらいの子供のグループもいました。

その後、お母さんの番になりました。お母さんは、すごく上手におどっていてすごいなと思いました。

(小四 WYさん)



お母さんの発表会があった一日のことを順序立てて丁寧に説明してくれましたね！また会場の様子の説明が上手ですよ！とてもわかりやすい日記ですね！

ライオンキングのげき団しき
午後二時三十分ぐらいに家を出て電車に乗っていききました。一時間くらい電車に乗っていききました。げき団四きが始まる時間は五時三十分です。四時四十五分に会場に着きました。

五時三十分まで四十五分あいているので、ライオンキングのグッズを買いに行きました。お母さんが、小さいお人形とシャーペンを買ってくれました。

前半は六十五分間、二十分間きゅうけい、後半は七十五分ありました。

前半は、ライオンのおスのシンバとメスのナラが、一緒に「ぞうのはか場」に行ってハイエナにおいかけまわされてお父さんのムファサが、助けてくれました。

シンバの

お父さんは

弟のスカーが
がけからおと
して死んじゃい
ました。その後

ミアキヤットの
ティモンといぼいのししのブンバに会って、「ハクナ・マタタ」は「心配ないよ」という意味です。

前半のシンバとナラは子供のシンバとナラです。

後半はシンバのお父さんが死んでスカーが王様になったとスカーは思っています。スカーは「ハイエナ」にえらそうにしじをしませ。大人になったシンバは、おとなになったナラと会います。そこを「ハイエナ」がねらってスカーのあひずにしたがついていました。さいごにナラとシンバがけっこんしました。おしまいです。私は草やくの人がおもしろかったです。



ライオンキングを観て、印象深かったところを前半と後半に分け、たくさん書いてくれましたねー「ライオンキング」は名作と名高い作品ですから、良い経験が出来ましたね！

出来事や気持ちを

よの細やかに伝える

炭酸飲料にリベンジ

ぼくはお母さんと一緒にホームセンターに行きました。帰る時、炭酸飲料を買ってもらいました。ぼくは炭酸飲料が苦手ですが、気分がなかったのですぐに飲みました。すると舌がビリビリしました。しかし少しずつ飲むとあまりビリビリしなくなりました。



家に帰って
コップに
分けると、
たくさん
残っていました。
もうビリビリにはなれているので、いっきに飲むことが出来ました。これからもいろんな炭酸飲料にチャレンジしたいと思えます。

(小五 FAくん)

炭酸飲料を飲んだときの様子を「ビリビリ」という言葉を使って、上手に表現してくれましたね！読み手の気を引くタイトルも非常に良いですよ！お見事です！

マイクラフト

お母さんがマイクラフトを自分用に買ってきました。なぜかという、一週間前にはくが、「マイクラ」のデイスニーのはいふマップがしたいー」と、言ったのがきっかけで、お母さんもやりたいと思ったみたいです。ちな

みに、はいふマップというのは、だれかが作ったワールドをそのまま遊べるものことです。それで、ぼくとお母さんの二人でプレイしました。楽しかったです。アトラクションやお店もちゃんとおつてすごかったです。



(小五 NCくん)

マイクラフトを買ってもらった理由や配布マップの説明など、読み手がいることを意識した日記になっていますね！詳しく書こうという意志が伝わってきます！素晴らしい！

ショッピング

日曜日に友達といっしょにイオンモールに行きました。イオンモールに行くまでの道に坂がいっぱいあったので友達と息を切らしながら上っていました。そしてイオンモールについて、おそろいのキーホルダーやアニメイトで三十分くらい迷いながらグッズを買いました。その友達はクレインゲームなどがとくいなので、その子におしえてもらいながらクレインゲームをしてると千円くらいで大きめのぬいぐるみがありました。好きなキャラのぬいぐるみだったのでよりうれしかったです。また友達とお出かけしたいです。



(小六 AYさん)

「息を切らしながら」や「よりうれし」など、「どのように」の部分丁寧に表示しているのが素晴らしいですね！皆さんも是非真似してみてください！

ドッチボール

二週間前に体育館でクラス二チーム対抗戦を二回やりました。一回戦目は、最初にぼくたちの陣地に入ったので、ぼくたちのチームの攻げきから始まりました。最初は、内野と外野がうまく投げ合い、相手チームの人数を徐々に減らしていききました。しかし、減らしている中に、うまく相手チームにキヤッチされてしまったのです。そこから、相手チームもどんどん自分たちのチーム人数を減らしていき、ご角の戦いになっていききました。その中でも、ぼくが的にされたことがありましたが、独特なかわしかたを有効に使い、まだ終ばんになっても生き残っていました。そして、試合終了のホイッスルがなり、結果は八対六で自分たちのチームが勝ちました。



二回戦も、九対二で圧勝しました。自分の勝因は、かわし技とごうわんで勝ったと思います。

(小六 STくん)

スポーツ実況ながらの内容ですね！こういった展開でゲームが進んでいったのか、手に取るようにわかります！結びの勝因のくだりも非常に良いですよ！

「キッズみんなの日記」に関するご意見・ご感想は、

「mailto:info@kiddai.com」または、編集担当▼藤田 n.fujita@kiddai.com まで、ご返信ください。皆様の意見を参考に、より良い紙面作りに努めて参ります。